

適用規格						
定 格	使用温度範囲	-40℃～ +105℃（注1）	保存温度範囲		-10℃～ +60℃（注3）	
	使用湿度範囲	20% ～ 80%（注2）	保存湿度範囲		40% ～ 70%（注3）	
	適合コネクタ	DF59-2P-4FC（**） DF59-3P-2C DF59-3P-2SP（**）	電 流		3 A/pin	
			電 圧	規格	AC/DC 350V 	
UL/C-UL				AC/DC 29.9V		
			TÜV	TBD		
性 能						
	項 目	試 験 方 法	規 格		QT	AT
構 造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。		○	○
	表示	目視にて確認する。			○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	DC6V 以下、100mA（DC又は 1000 Hz）で測定する。	50 mΩ 以下（DF59-2P-4FC/3P-2SP） 30 mΩ 以下（DF59-3P-2C）		○	—
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ 以上		○	—
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。		○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。（DF59-2P-4FC/3P-2C） 10 回の抜き差しを行う。（DF59-3P-2SP）	①接触抵抗：50mΩ 以下（DF59-2P-4FC/3P-2SP） 30mΩ 以下（DF59-3P-2C） ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 （室温に1～2時間放置後測定）	①接触抵抗：50mΩ 以下（DF59-2P-4FC/3P-2SP） 30mΩ 以下（DF59-3P-2C） ②絶縁抵抗：1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 → 30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し換え時間は2～3分 （室温に1～2時間放置後測定）	①接触抵抗：50mΩ 以下（DF59-2P-4FC/3P-2SP） 30mΩ 以下（DF59-3P-2C） ②絶縁抵抗：1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	はんだ耐熱性	【リフローはんだ付けの場合】 以下の温度条件で2回のリフローを行う。 リフロー部：ピーク温度250℃ 10秒以内 220℃以上 60秒以下 予熱部：150～180℃ 90～120秒 【手はんだの場合】 はんだごて温度 350±10℃、3秒の条件にて はんだ付けを行う。 但し、端子に力はいれないこと。	外観の変形及び端子等に 著しいガタがないこと。		○	—
	はんだ付け性	はんだ温度 245 ℃、浸せき時間 5 秒間の はんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の95%以上が新しいはんだ でぬれていること。		○	—
備考						
(注1) 通電時の温度上昇を含む。						
(注2) 結露のないこと。						
(注3) 梱包状態の未使用品に適用。						
	△の数	訂正記事	設計		検図	年月日
	1	DIS-H-00007308	HK. HAYASHI		SZ. ONO	20201225
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。				承認	KI. AKIYAMA	20101105
				検 図	OM. MIYAMOTO	20101105
				担 当	KT. ISHII	20101105
				製 図	KT. ISHII	20101105
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC-334708-51-01		
	製 品 規 格 表		製品名		DF59-2S-4V (51)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード		CL0667-0021-8-51	 1/1